

すすめよう！男女共同参画

問合先

役場企画課企画調整係
(内線213)

◆家事・家庭のマネジメントの分担

家庭生活をスムーズに送れるようにするには、日々の家事や育児、介護などを誰が負担するかということに加えて、それらが有効に機能するよう運営管理（マネジメント）する必要があります。

下の表は、「食事の献立を考える」や「家計管理・運営」といった家事や家庭生活のマネジメントを夫婦のどちらがしているかを調査した結果で、夫婦それぞれの回答の合計です。

調査した7つの家事・家庭のマネジメントの分担状況は、「親や親族との付き合い」を除く6項目で「妻」と「どちらかというとき妻」の合計が5割以上です。中でも「食事の献立を考える」「食材や日用品の在庫の把握」

は、「妻」とする回答が6割を超え、「どちらかというとき妻」をあわせると8割を超えます。

「夫」と「どちらかというとき夫」の合計が多いのは「ごみを分類し、まとめる」と「家計管理・運営」ですが、ともに2割弱です。

妻と夫の負担状況を（「妻」＋「どちらかというとき妻」）／（「夫」＋「どちらかというとき夫」）としてみると、最も差の小さい「家計管理・運営」で3.3倍、最も差の大きい「食事の献立を考える」で19.4倍です。

このように、家事のマネジメントや日々の家庭生活をスムーズに送れるようにする責任の多くを妻が担っています。男女共同参画社会を築いていくために、夫婦間の役割分担を見直してみませんか。

家事・家庭のマネジメントの分担調査結果

(夫婦回答計・令和元年度)

調査項目	妻・どちらかというとき妻	妻と夫が同程度	夫・どちらかというとき夫	どちらもしない
食事の献立を考える	85.4%	8.2%	4.4%	2.1%
食材や日用品の在庫の把握	81.9%	10.5%	5.6%	1.9%
ごみを分類し、まとめる	64.4%	14.6%	18.8%	2.2%
家計管理・運営	62.0%	16.5%	18.8%	2.7%
家族の予定を調整する	58.0%	26.6%	11.6%	3.8%
育児・子どもの教育	53.6%	21.0%	3.6%	21.8%
親や親族との付き合い	46.5%	36.8%	12.4%	4.3%

